

令和6年度 ポリテクセンター松本が実施した能力開発セミナー受講企業の声（令和7年1月まで）

以下は、今年度「能力開発セミナー」をご利用いただいた企業様からのご意見、ご感想の一部です。
今後「能力開発セミナー」のご利用を考える際の参考としていただければと思います。



【機械（溶接）系】

- ・溶接方法を再確認し、これまであまり意識してこなかった正しい知識を習得したことで、他者の作業方法の指導を自信をもって行えるようになった。
- ・受講前と受講後では、明らかに業務に対する考え方に変化がみられる。
当該業務にかける時間が縮減され生産性向上に繋がっている。
- ・溶接方法の再確認と正しい知識の修得により品質が向上した。他の作業員の作業方法の指導及び確認に役立った。

【機械系】

- ・図面の作成にあたり、加工方法を想定しながら図面を描けるようになった。
- ・作業スピードが格段に上がり、他機種への応用も可能となった。
- ・測定器の使い方について理論を踏まえた正しい扱い方を学ぶことができた。

【電気・電子系】

- ・小改造対応に必要な技術を学んだことで、生産設備異常に対する処置対応が迅速に行えるようになった。
- ・簡単な図面であれば容易に理解できるようになったことから、配線作業がスムーズに行えるようになった。
- ・PLC技術向上により保全力の強化につながった。トラブル時等、PLC内を見るときに早く見られるようになった。

【管理系】

- ・「なぜこれをするのか?」、「何に繋がるのか?」といった対外的に説明できる理論を学んだことで、リーダーが自信をもって若手に指示している様子が伺える。
- ・品質に対する意識が高くなり、他の社員への働きかけを行うようになった。